

アジア・オセアニアグローバルデザインワークショップ

アジアグローバルデザインワークショップ

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2025年07月31日 ～2025年08月07日	日本	蔚山大学 キングモンクット工科大学ト ンブリ校 プリンソングラ大学 明志科技大学 長庚大学	・デザイン工学科、機械制御 システム学科、電子情報シ ステム学科 ・学部2年生、学部3年生、学 部4年生、修士1年生、修士2 年生、学部1年生	(芝浦工業大学) 学生43名、学生バイト10名、 教員2名 (蔚山大学) 学生20名、学生バイト1名、 教員1名 (キングモンクット工科大学ト ンブリ校) 学生13名、教員1名 (プリンソングラ大学) 学生15名、教員1名 (明志科技大学) 学生12名、教員1名 (長庚大学) 学生13名、教員1名	瓜生 大輔(デザイン工学 科)、梁 元碩(デザイン工学 科)



図1 集合写真

7月31日から8月7日までアジアの韓国、台湾、タイから5つの大学の73名の学生と5人の教員が芝浦へ訪問して、8日間の大型でデザインワークショップを行いました。今年のテーマはお茶の文化の再解釈で、それぞれの国もお茶文化の体験や新時代での若者にお茶の理解や親しみやすさを追求するための方法についての提案に取り組みました。グループごとに都内のカフェやお茶の体験ができる場所の見学から気づきを議論して、様々な新しい提案が発表できました。19グループの提案があり、異文化の交流からしかできない新しい着眼から生まれた新鮮なアイデアが多く見られました。